法政大学出版局◎新刊のご案内

2021年10月7日

配本希望部数をご記入のうえ郵送またはFAXにてご連絡をお願いしたします。 希望部数を優先して配本しておりますので、必ずお申し込み下さい。

委託期間内返品可 配本後到着の注文書を**注文扱い**にて出荷させて頂きます。

(3) ★印の図書は特にご注目下さい。平積み頂ければ幸甚です。

小局ホームページより、「新刊のご案内」最新号がダウンロードできます。 **4**)

帖合・番線 部数 法政大学出版局 **2021年11月10日配本** 定価3080円(本体2800円+税) 四六判上製・182頁 クレール・マラン 著/鈴木智之 訳 《叢書・ウニベルシタス 1136》 病い、内なる破局 ISBN978-4-588-01136-8 C1310 自分自身が失われてしまったという感覚をもつ人の苦しみを前にして、いかなる言葉が、いかなる身ぶりが可能だろ うか。病いが人を深く揺さぶる時、この同一性の傷を治療することは可能だろうか。患者が自己の風合いを取り戻 すことを支援する協働的な営みとしての「治療」の可能性と、「回復」への希望を現実のものにしようとする実践か ら、ケアの哲学に新たな地平を切り開く。ポストコロナに自身を取り戻す指針にもなり得る書。 【哲学·思想】 ☆関連書:C・マラン 『熱のない人間』、C・マラブー 『偶発事の存在論』、C・ベンティーン 『皮膚』 (小局刊)。 ○委託配本はありません。注文返条付きの出荷とさせていただきます。 部数 法政大学出版局 **2021年11月15日配本** 定価14850円(本体13500円+税) 帖合・番線 四六判上製・箱入・分売不可・1394頁(上巻714頁、下巻680頁) フィリップ・セリエ 著/道躰滋穂子 訳 《叢書・ウニベルシタス 1137》 パスカルと聖アウグスティヌス ISBN978-4-588-01137-5 C1310 『パンセ』の哲学者の神学的思索が、先人たる教父アウグスティヌスの著作に細部まで大きく依拠していた事実を 初めて徹底論証し、パスカル研究を一新した古典的大著(1970年刊)。17世紀の論争的キリスト教世界を背景に、 神と宇宙、霊魂と恩寵、理性と道徳、不安と悲惨、異教とユダヤ的なるものなど、聖書的世界の伝統的モチーフや 護教論をめぐるパスカル固有の思考の総体を明らかにする。訳者解説付。 【哲学】 ☆関連書:アントワーヌ・アルノー&ピエール・ニコル『ポール・ロワイヤル論理学』(小局刊)ほか。 法政大学出版局 **2021年11月30日配本** 定価3300円(本体3000円+税) 部数 帖合・番線 A5判並製·376頁 刑部芳則 著 セーラー服の誕生 女子校制服の近代史 ISBN978-4-588-32607-3 C0021 明治政府は近代化の象徴として洋装を推奨したが、とくに女性のあいだでなかなか普及しなかった。それが大正 末期から昭和にかけて、高等女学校のセーラー服として一気に拡がりをみせる。セーラー服の制服が生まれて百 年。なぜ女学生たちはセーラー服にあこがれたのか。本書は、全国すべての高等女学校を調査した集大成。図版 約100点、「全国高等女学校の洋式制服一覧」を付す。 【日本近代史・服飾史】 ☆関連書:刑部芳則『帝国日本の大礼服』(小局刊)、難波知子『学校制服の文化史』(創元社)など。 帖合・番線 部数 法政大学出版局 **2021年12月2日配本** 定価3520円(本体3200円+税) 四六判上製・232頁 ヴォルフラム・ホグレーベ 著/浅沼光樹、加藤紫苑 訳 《叢書・ウニベルシタス 1134》 述語づけと発生 シェリング『諸世界時代』の形而上学 ISBN978-4-588-01134-4 C1310 ボン大学でのマルクス・ガブリエルの前任者であり、彼をシェリング研究へと導き入れた師でもある哲学者ホグレー べの代表作。中期シェリングの未完の遺稿『諸世界時代』を、英米言語哲学の諸ツールを用いて解釈することで、 シェリング哲学の現代的意義を明らかにする。「世界は存在しない」というガブリエルの主張の源泉に溯りながら、 シェリング思想の核心へ導いてゆく一冊。待望の初邦訳。 【哲学·現代思想】 ☆関連書:マルクス・ガブリエル『なぜ世界は存在しないのか』(講談社)ほか。 部数 帖合・番線 法政大学出版局 **2021年12月3日配本** 定価3300円(本体3000円+税) 四六判上製・314頁 鳴海邦匡 著 《ものと人間の文化史187》 地図 ISBN978-4-588-21871-2 C0320

地図と言えば伊能忠敬を思い浮かべがちだが、正倉院には8世紀作の地図が伝わる。江戸時代以前から地図は 荘園や新田・用水路の開発、検地、建築や河川改修はもちろん、沿岸警備などの資料とされ、暮らしに関わる場所 の管理に欠かせない道具のひとつだった。本書は、近代的な測量技術が登場する前に作成されたものを中心に、 日本の地図の長く豊かな歴史をたどる。図版多数。 【文化史·測量】

☆関連書:川村博忠『江戸幕府の日本地図』(吉川弘文館)、海野一隆『地図に見る日本』(大修館書店)ほか。



部数

法政大学出版局 **2021年11月下旬重版出来** 定価3190円(本体2900円+税) ピーター・バーク 著/長谷川貴彦 訳

四六判上製・256頁

文化史とは何か〈増補改訂版第2版〉

ISBN978-4-588-35009-2 C3020

文化史研究の第一人者が、英語圏だけでなく、ヨーロッパ大陸、アジア、南北アメリカなど世界的規模で展開する研究 を整理した格好の入門書。増補版では視覚文化論や地理学、考古学など隣接分野との接点を論じた章が追加され、 文献リストや註記も近年刊行された文献が加わり、内容がいちだんと充実した。第2版では初版の訳文を全面的に見直 【西洋文化史】 し、さらに読みやすいものとなっている。

☆関連書:ソニア・〇・ローズ『ジェンダー史とは何か』 長谷川貴彦、兼子歩訳(小局刊)。

ご担当者様 氏名:] 担当ジャンル: [] TEL:[]

*配本部数等で事前にご連絡する場合がございます。上覧にご担当者様氏名・TELをご記入下さい。

*宛名ラベルの内容に変更がございましたらお知らせ下さい。次回以降訂正致します。

〒 102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-3